

【機器表】

No.	品名	数	標準仕様	端子台番号
①	安全ブレーカ	1	パナソニック電工(株) HB-1E BS1111(15A)	
②	ヒューズソケット	1	サト-パ-ツ(株) F7111-2P	1, 2
③	端子台	1	春日電機(株) TC10S30(30極)	
④	スイッチボックス	1	パナソニック(株) マルモ-ル2個用 DZB262E	
⑤	プレート	1	パナソニック(株) WN6006W(6個用)	
⑥	絶縁取付枠	2	パナソニック(株) WTF3710K	
⑦	押ボタン メーク接点	1	パナソニック(株) WN5461K	3, 4
⑧	押ボタン ブレーク接点	1	パナソニック(株) WN5460K	5, 6
⑨	スイッチ (SW1)	1	パナソニック(株) WN5061	7, 8
⑩	スイッチ (SW2)	1	パナソニック(株) WN5061	9, 10
⑪	スイッチ (SW3)	1	パナソニック(株) WN5061	11, 12
⑫	スイッチ (SW4)	1	パナソニック(株) WN5061	13, 14
⑬	パイロットランプ	1	(株)坂詰製作所 DF-8FL W (乳白)	15, 20
⑭	パイロットランプ	1	(株)坂詰製作所 DF-8FL R (赤)	16, 20
⑮	パイロットランプ	1	(株)坂詰製作所 DF-8FL G (緑)	17, 20
⑯	パイロットランプ	1	(株)坂詰製作所 DF-8FL O (橙)	18, 20
⑰	パイロットランプ	1	(株)坂詰製作所 DF-8FL B (青)	19, 20
⑱	電磁開閉器	1	春日電機(株) MUF10-5 HB 622(圧縮機用)	
⑲	〃(補助リレー代用)	1	オムロン(株) 形MY4N(送風機用)	
⑳	電磁接触器	1	オムロン(株) 形LY2N(電気ヒータ用)	
㉑	補助リレー	1	オムロン(株) 形MY3N(AC100V)	
㉒	補助リレー	4	オムロン(株) 形MY2N(AC100V)	
㉓	タイマ	1	オムロン(株) 形H3Y-2(AC100V、3秒に設定)	
㉔	ソケット	1	オムロン(株) 形PYF14A	
㉕	ソケット	1	オムロン(株) 形PTF08A	
㉖	ソケット	1	オムロン(株) 形PYF11A	
㉗	ソケット	4	オムロン(株) 形PYF08A	
㉘	差込みプラグ	1	100V15A用 ①に結線済み コード長さ1.5m	
㉙	支持金物C	1	パイロットランプ取付、結線済み	
㉚	ベース板	1	絶縁性 厚さ9mm程度の板	
㉛	ゴムベース	6	径10mm程度 高さ8mm程度 裏面に取付	

【注意事項】

- 1 全ての機器は組立て済み、①から⑰については配線済みのものを持参すること。
- 2 部品番号②及び⑦～⑰については、指定された端子台番号（上側）に結線すること。
- 3 外部機器への配線は、指定された端子台番号（上側）に結線すること。
- 4 部品番号⑦～⑫、⑱～㉒については、銘板を表示すること。
- 5 競技当日の配線は、部品番号⑱～㉓の周囲を最も合理的な経路で行うこと。
- 6 ガラス管ヒューズは持参しないこと。

公表

端子台配線方法

1 インターフェイス端子台

- ① 制御箱内の既設配線を●部分で切断し、ビニルキャブタイヤ丸形コード（VCTF1.25 平方ミリ 2 心）を絶縁被覆付閉端接続子で圧着接続する。（図 1 参照）
 - ② 電気ヒータ、サーモスタット等の機器にビニルキャブタイヤ丸形コードを接続する。
 - ③ コードをインターフェイス端子台上側に接続する長さで切断し、端末加工する。（図 2 参照）
- なお、配線端末への端子接続、線番表示等の有無は問わない。
 以上の状態で持参し、インターフェイス端子台上側及び安全ブレーカ等への結線は、競技前日に行う。

図 1 電気配線図

M9A-03LAB

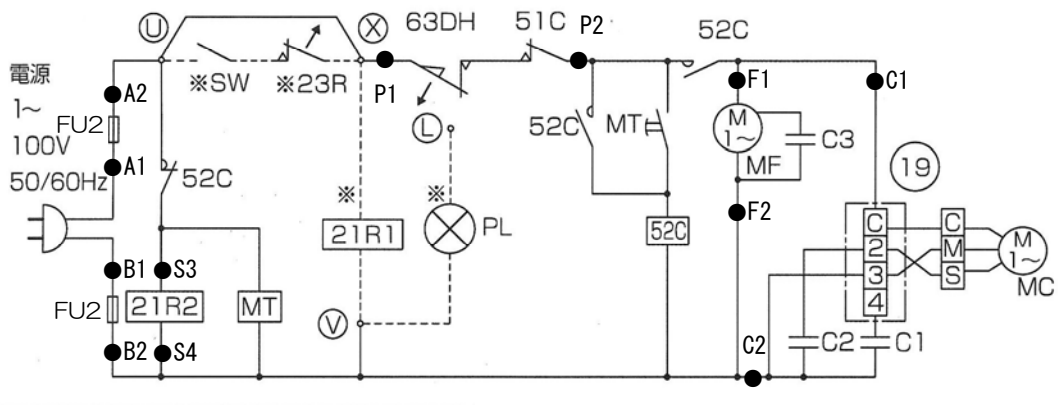
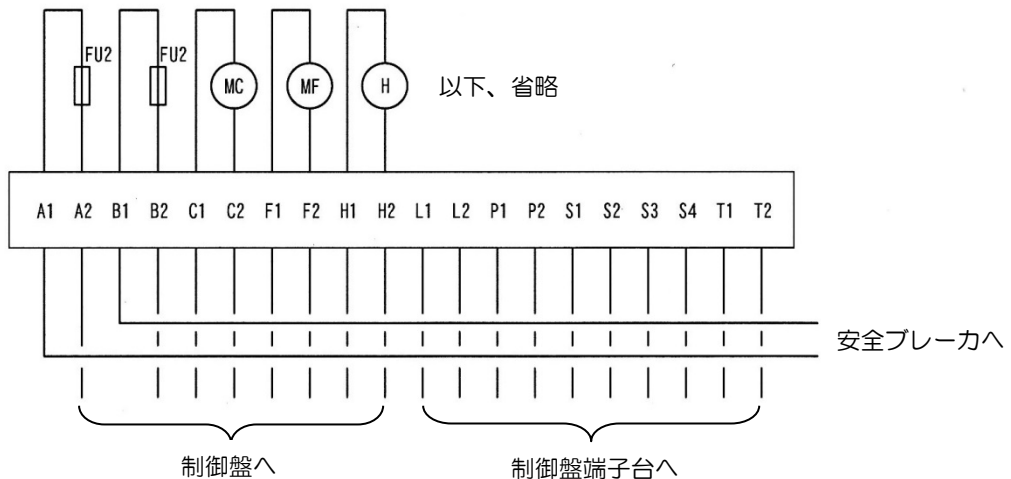


図 2 インターフェイス端子台配線接続要領



2 電源端子台

- ① 600V ビニル絶縁電線（IV1.6 ミリ緑）を制御箱に結線し、電源端子台の一番上の端子に接続する長さで切断し、端末加工する。
 - ② 電源側に、ビニルキャブタイヤ丸形コード（VCTF1.25 平方ミリ 3 心、長さ 1.5m）接地極付差込プラグを取り付ける。
- 以上の状態で持参し、電源端子台への結線は、競技前日に行う。